

経営比較分析表（令和6年度決算）

千葉県袖ヶ浦市 長浦駅北口駐車場

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 3 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	届出駐車場	広場式	45	

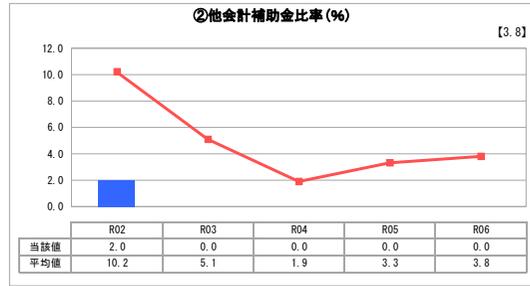
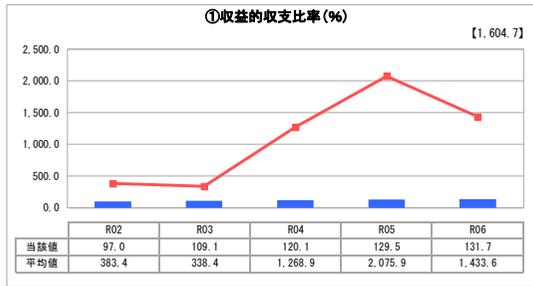
立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m ²)
駅	無	2,998
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
100	550	代行制

グラフ凡例

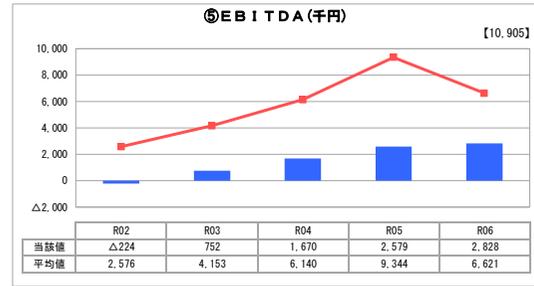
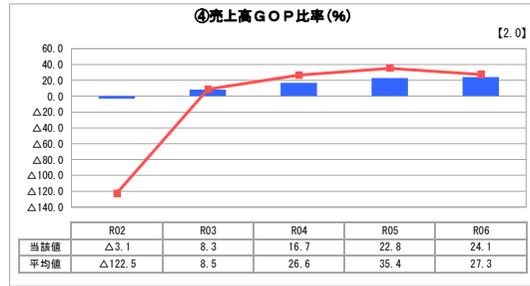
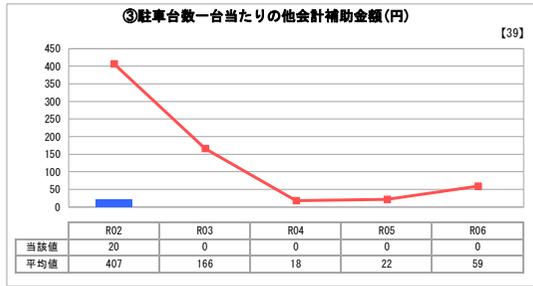
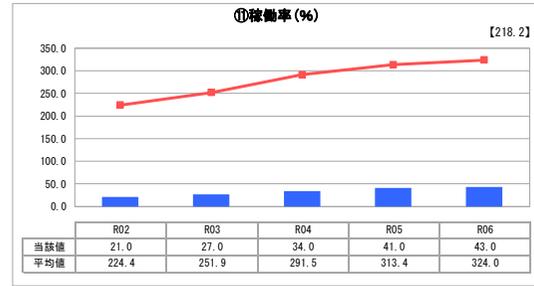
- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)

【】 令和6年度全国平均

1. 収益等の状況



3. 利用の状況



2. 資産等の状況

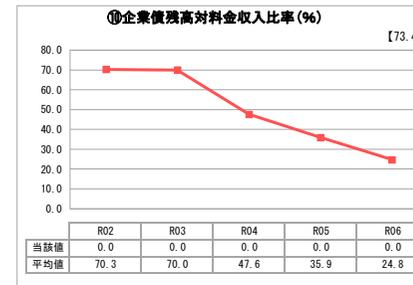


⑧敷地の地価(千円)

98,934

⑨設備投資見込額(千円)

0



分析欄

1. 収益等の状況について
 収益的収支比率、売上高GOP比率及びEBITDAともに昨年度と比べると利用者が増加したことから高い数値になっており、健全な経営がされていると言える。

2. 資産等の状況について
 当該施設は健全な経営がされており、設備投資見込額については、修繕を要す箇所が発生した場合に対応を行っていくこととしている。

3. 利用の状況について
 稼働率については、昨年度よりは若干上昇傾向にある。当該施設は、定期利用者と一時利用者が混在している施設であり、収容台数のうち定期利用者の必要枠を制限していることから、稼働率を助成し今後必要であれば、定期利用者の枠を増減させるなど検討する必要がある。

全体総括
 収益等の状況を助成すると健全な経営ができていく。今後は必要に応じた設備投資を行い、健全性の高い経営を持続させていくことが更なる収益等の増加に繋がると考えられる。